

各 位

コタ株式会社

当社従業員を対象としたPCR検査の受診に関するお知らせ

当社は、新型コロナウイルスへの対応策の一環といたしまして、自主的に当社従業員を対象としたPCR検査を受診することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 受診の目的

本日に至るまで当社に新型コロナウイルスに感染した従業員はおりませんが、日本国内における感染者数の増加等に鑑み、従業員の感染の有無を定期的に確認することで、感染者の特定による感染被害拡大の抑止と、従業員だけではなくお取引先を含めたステークホルダーの皆様への安心等に繋がると考えております。

2. 対象となる従業員

外勤業務に従事する従業員及び通勤手段により相対的に感染リスク（※）が高いと考えられる従業員（対象従業員 227 名／全従業員 362 名：2020 年 12 月 22 日現在）

※感染リスクの算出方法について

当社では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐために、さまざまな施策を進めており、その一つとして、役員・従業員を対象に人と人との接触機会を「時間」、「距離」、「人数」の三要素で定義しております。そして、その三要素を軸とした当社独自の算出方法により、従業員一人一人の行動（平日及び休日の接触機会）を「感染リスクスコア」として数値化しております。その算出方法につきましては、別紙資料をご覧ください。

3. 検査期間

2021年1月から3月にかけて3回実施する予定です。

4. 検査方法

検査キットによるPCR検査

5. その他

社内で制定している新型コロナウイルスに関する対応ルールに基づく行動を、引き続き徹底いたします。

（主な行動例）体温測定、手洗い、アルコール消毒、マスクの着用、時差出勤、Web会議等の活用、不要不急の外出自粛等

検査結果につきましては、報告が届き次第あらためてお知らせいたします。今後も、当社では感染被害拡大の抑止とお客様、従業員の安全確保を目的に、政府の方針に基づき迅速に対応策を決定し、実行してまいります。

以 上

■専用フォーマット（役員・従業員入力用）

運用ルール

- ・一日の記録対象時間：起床から就寝まで
- ・人と15分以上の接触があった場合にその都度入力

スコア

接触機会を数値化した期間スコア

182.6

「時間」・「距離」・「人数」

日付	種別	接触時間 (分)	接触人数				公共 交通機関	会議・MT 参加人数 (自分を含む)	有給 休暇	時差出勤		備考
			3m 以上	2m 以上	1m 以上	0.5m 以上				何分 (15分刻み)	早い 遅い	
			①	②	③	④						
1	5/4(月) プライベート	900			2						家族	
2	5/5(火) プライベート	900			2						家族	
3	5/6(水) プライベート	900			2						家族	
4	5/7(木) 出社	60				有		60	早い		電車	
5	5/7(木) 出社	30				普					バス	
6	5/7(木) 就業中	120	3	1	1						内勤	
7	5/7(木) 就業中	45					10				会議	
8	5/7(木) 就業中	60		2							昼食	
9	5/7(木) 就業中	285	3	1	1						内勤	
10	5/7(木) 退社	30				有					バス	
11	5/7(木) 退社	60				有					電車	

入力手順

- ①日付を入力
- ②種別の欄に「出社」・「就業中」・「退社」・「プライベート」からいずれかを選択
- ③自分を中心とした距離ごとの接触人数を入力（以下の場合には別欄に入力）
※公共交通機関使用の場合は混雑状況を選択
※社内会議やミーティングの場合は自身を含めた参加人数を入力
- ④有給休暇の取得や時差出勤を実施した場合はその旨を入力

■集計結果（集計分析用）

集計ルール

- ・部署単位、種別単位の期間スコア（感染リスクスコア）を集計
- ・期間スコアを日数と部署ごとの人数で除算

コロナウイルス感染リスクスコア実績比較【一週間】※一日一人平均

部署	人数	実績					平常時					増減率
		出社	退社	就業中	プライベート	合計	出社	退社	就業中	プライベート	合計	
① 全社	314	3.5	3.1	16.9	16.5	40.1	13.9	12.6	49.8	39.4	115.7	-65.4%
横浜支店	8	4.2	3.3	2.2	7.9	17.6	0.0	0.0	104.4	61.6	166.0	-89.4%
① 第一課	7	0.9	5.1	12.0	6.2	24.2	28.6	24.5	64.9	30.7	148.7	-83.7%
千葉支店	7	2.7	2.3	6.6	9.9	21.6	12.3	10.4	70.2	30.7	123.6	-82.5%
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
業務係	4	0.0	0.0	17.9	45.0	62.9	0.0	0.0	44.5	53.9	98.4	-36.1%
② 生産二係	9	0.0	0.0	44.1	14.0	58.0	0.0	0.0	60.4	25.9	86.3	-32.7%
製造係	10	0.0	0.0	14.1	24.3	38.4	0.0	1.0	22.3	33.5	56.8	-32.4%

分析結果

- ・①の部署は外勤業務を主とするため、接触人数が多く基本的に感染リスクが**高い**
- ・②の部署は生産及び内勤業務を主とするため、接触人数が限られていることから、基本的に感染リスクが**低い**

- ⇒在宅勤務の実施が接触機会の大幅な削減につながっている。
- ⇒車両通勤者は平常時においても接触機会がないことから、時差出勤による削減は限定的である。
- ⇒ソーシャルディスタンスの確保や会議時間の短縮、社内の換気に努めることで、一定程度の削減効果がある。